

令和 4 年度
長野市立長野中学校入学者選抜
作文（時間 50分）

【注意事項】

- 1 「始め」の合図があるまで、中を開いてはいけません。
 - 2 作文の問題は、問題冊子の2～5 ページに印刷されています。
 - 3 問題冊子とは別に、2枚の解答用紙があります。2 枚の解答用紙に、氏名と受検番号をまちがいのないように書きなさい。
 - 4 解答は、すべて解答用紙の解答らん^きに、横書きで書きなさい。なお、解答用紙の※印のあるところには、何も書いてはいけません。
 - 5 問題冊子のあいているところは、メモに使ってもかまいません。
 - 6 検査が始まってから、印刷がはっきりしないところや、ページが足りないところがあれば、静かに手をあげなさい。
 - 7 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
 - 8 まわりの人と話をしたり、用具の貸し借りをしたりしてはいけません。
 - 9 解答は、指定された字数や条件にしたがって書きなさい。
- また、句読点（ 、 。 ）やかぎかっこ（ 「 」 ）も1字に数えます。

【問】 あなたの小学校では、児童会活動で新たに SDG s 委員会を立ち上げました。そして、委員会の活動内容について、委員会役員の学^{まなぶ}さんと緑^{みどり}さん、担当の先生が話し合っています。次の資料と会話文を読み、各問いに答えなさい。

【資料】 日本ユニセフ協会のホームページより

SDGs って何だろう？

人類がこの地球で暮らし続けていくために、2030 年までに達成すべき目標

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



貧^{ひん}困^{こん}、紛^{ふん}争^{そう}、気^き候^{こう}変^{へん}動^{どう}、感^{かん}染^{せん}症^{しやう}。人類は、これまでになかったような数多くの課題に直面しています。このままでは、人類が安定してこの世界で暮らし続けることができなくなると心配されています。そんな危^き機^き感^{かん}から、世界中のさまざまな立場の人々が話し合い、課題を整理し、解決方法を考え、2030 年までに達成すべき具体的な目標を立てました。

それが「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals : SDGs)」です。

【17 の目標】

- | | |
|------------------------|---|
| 1. 貧困をなくそう | 2. ※1 飢 ^き 餓 ^が をゼロに |
| 3. すべての人に健康と福祉を | 4. 質の高い教育をみんなに |
| 5. ※2 ジェンダー平等を実現しよう | 6. 安全な水とトイレを世界中に |
| 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 8. 働きがいも経 ^{けい} 済 ^{ざい} 成長も |
| 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう | 10. 人や国の不平等をなくそう |
| 11. 住み続けられるまちづくりを | 12. つくる責任 つかう責任 |
| 13. 気候変動に具体的な対策を | 14. 海の豊かさを守ろう |
| 15. 陸の豊かさを守ろう | 16. 平和と公正をすべての人に |
| 17. パートナリシップで目標を達成しよう | |

※1 飢 餓 長期間にわたり十分に食べられず、栄養不足となり、生存と社会的な生活が困難な状態

※2 ジェンダー 社会的・文化的に作られた男女の差異。男らしさ、女らしさといった言葉で表現される。

【会話文】

学さん：SDGs の問題は、正直自分にはあまり関係がないことで、国のリーダーなど大人たちが考えていくことだと思っていました。でも、よく考えれば、自分たちが普段何気なくやっていることで、SDGs につながっていることはたくさんあると思います。

緑さん：そうですね。以前私の家では、食材が余ってしまうことがあったので、今は買い物に行く前に、購入する食材をメモしてスーパーなどに行くようにしています。

学さん：ぼくの家では、お風呂の残り湯を洗濯する時に使っています。

先生：いい心がけですね。緑さんの取り組みは、目標 12「つくる責任 つかう責任」に、学さんの取り組みは、目標 6 の「安全な水とトイレを世界中に」につながっていますね。これまでの生活を振り返ってみると、各個人や家庭で、すでに取り組んでいることがたくさんあり、意識することで今後も継続していこうという気持ちになりますね。

学さん：それなら、児童会活動ではどのようなことができるでしょうか。

緑さん：学校みんなで活動できれば、大きな成果が期待できると思います。全校でどのようなことに取り組んでいけそうか、まずは SDGs 委員から意見を集めてみましょう。

学さん：それはいい考えですね。ぼくなら、エネルギーを節約する活動に取り組みたいです。例えば、「エネルギー節約月間」というのはどうでしょう。

緑さん：どうしてそのような活動を考えてのですか。

学さん：時々、教室の電気やエアコンの消し忘れがあって、最近気になっていました。みんなで限られたエネルギーを大切に使うことは、目標 7「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」につながると思います。

緑さん：具体的には、全校でどのようなことに取り組めるでしょうか。

学さん：清掃の時間は、できる限り電気を消して清掃をするのはどうでしょう。

緑さん：それは、みんなで取り組めそうです。それから、「できる限り」というところが大切ですね。まずは、みんなで節約の意識をもつことが大事だと思います。

- (1) 会話文中の下線部について、あなたは SDGs 委員会の委員として、SDGs の達成に向けて、「あなたの小学校の全校児童で取り組んでいけそうなこと」を活動の提案書にまとめることになりました。

次のページにある、「学さんの提案書」を参考にして、あなたが考える提案書を完成させなさい。

提案書

1. 活動名

【全校児童に活動の内容が分かるような活動名を考えて書く。】

エネルギー節約月間

2. 活動考えた理由やきっかけ

【どうしてこの活動考えたか書く。】

最近、教室の電気やエアコンの消し忘れが目立つから

3. SDG s の番号

【目標番号を 1~17 の中から 1 つ選んで数字を書く。】

7

4. 活動の目的やねらい

【この活動を行うことと、SDGs の目標との関係を考えて書く。】

電気を節約することで、節約した分のエネルギーを、他の必要な人が使えるようにする。

5. 活動方法

【具体的な方法や内容などを 2 つ以上、簡潔^{かんけつ}に書く。】

・ 清掃の時間は、できる限り電気を消して取り組むようにする。

・ ○○○○…

・ △△△△…

- (2) 問の(1)で考えた企画^{きかく}について、あなたが SDGs 委員会の時間に委員に対して説明することになりました。「**委員会のメンバーも、全校で取り組みたいと考えられる**」ように、あなたの考えや企画を実現する方法などについて、次の条件^{しつが}に従って書きなさい。

【条件】

ア：あなたが委員に対して説明する内容を、下のイラストにある吹き出しに続けるようにして書く。

① あなたが考えた提案書の内容を入れる。

② あなたの SDGs に対する考えを入れる。

イ：横書きで、350字以上、400字以内で書く。

ウ：書き始めや新しい段落^{だんらく}にするときの空白になるマス目も1字に数える。

エ：文末は、「です・ます」などのていねいな言葉づかいでそろえる。



解答は、解答用紙に書きましょう。

[illegible]